



小国中だより

小国町立小国中学校
令和3年3月11日
文責 八木幸夫

東日本大震災から10年

2011年（平成23年）3月11日（金曜日）午後2時46分、宮城県牡鹿半島の東南東沖130km（北緯38度06分、東経142度51分、深さ24km）を震源とする東北地方太平洋沖地震が発生しました。地震の規模はマグニチュード9.0。発生時点において日本周辺における観測史上最大の地震でした。

この地震により、場所によっては波高10m以上、最大遡上高40.1mにも上る巨大な津波が発生し、東北と関東地方の太平洋沿岸部に壊滅的な被害をもたらしました。巨大津波以外にも、地震の揺れや液状化現象、地盤沈下、ダムの決壊などによって、北海道南岸から東北地方を経て東京湾を含む関東南部に至る広大な範囲で被害が発生し、多くの施設、建物損壊し道路、鉄道等の交通網がずたずたに寸断されました。

2020年（令和2年）12月段階で、震災による死者・行方不明者は1万8426人、建築物の全壊・半壊は合わせて40万4893戸が公式に確認されています。震災発生直後のピーク時には避難者は約47万人、停電世帯は800万戸以上、断水世帯は180万戸以上等の数値が報告されています。日本国内で起きた自然災害で死者・行方不明者の合計が1万人を超えたのは第二次世界大戦後初めてであり、明治以降でも関東大震災、明治三陸地震に次ぐ被害規模となりました。

また、地震と津波により福島第1原子力発電所が破壊され、目に見えない有害な放射性物質の拡散により、多くの人々が住んでいる土地を追われ、故郷に帰ることもかなわない状況が、現在も続いています。

震災から1年後の平成24年、私は本校で教頭を務めていました。学校文集「やまなみ」に次のような随想を寄稿しました。

12月4日、山形市スポーツセンターで行われたフレッシュ剣道大会に生徒を引率した。大会には、宮城県から関上中学校剣道部顧問の八森先生も参加されていた。約1年ぶりの再会だった。わざわざ私のところにおいでいただき、丁寧な挨拶をいただいた。八森先生とはもう10年以上も親交がある。1年に数回、宮城県仙南地区の中学校剣道部の顧問の先生方が主催されている練習会にお招きいただく。彼はその顧問の一人である。

お話しする中で、3月11日の地震と津波で関上中学校が壊滅的な被害を受け、十数名の生徒が亡くなったことをお聞きした。当日は卒業式の日で、卒業生を送り出した後に、地震、津波に襲われたとのことだった。八森先生自身も、避難所となった学校に、続々と集まってくる地域の方々を校舎に誘導していた際に、津波に気付き、身の危険を感じて校舎3階に避難し九死に一生を得たとのことだった。先生が語りながら流された涙に、私もこみ上げてくるものがあった。

津波に耐えた奇跡の一本松



「ロード」という歌がある。「何でも無いようなことが幸せだったと思う。何でも無い夜のこと2度とは戻れない夜…」というフレーズがある。私たちは毎日当たり前のように学校に行き、生徒と語り、笑い、1日を過ごしている。時には、大きな声をあげて生徒をしかることはあるが、そんな日常が、実はとても大切なことなのだと思う。身近にある幸せを見失わず、感謝の気持ちを忘れないように、謙虚に生きなければならないと思う。

頑張ろう東北、がんばろう日本。

あの震災から、今日10年がたちました。犠牲になられた皆様のご冥福をお祈りするとともに、あの未曾有の災害の経験を風化させることなく、語り継がなければならないと思います。ご家庭でも、ぜひ子ども達に語り継いでいただければと思います。

読書量3000ページ達成者証授与

3月9日（火）の全校集会で今年度読書量3000ページ達成者に、齋藤誉生図書委員長から「読書量3000ページ達成者証」が授与されました。

【1年生】 15名

齋藤悠晴 佐藤隆史 安部渚彩 佐藤真優 高橋歩未 新野美優音
舟山 葵 舟山佳太 保科優斗 飯田羽那 小幡恭子 加藤心愛
齋藤寧音 佐藤樹果 山口小夜詩

【2年生】 5名

伊藤杏樹 大津佳純 佐藤美優 渡部綾女 佐藤ミリア

【3年生】 29名

安部蹴斗 伊藤 涉 今 亮馬 齋藤誉生 高橋友助 高橋竜聖
村上冬羽 山吉雄大 渡部龍汰 遠藤凧咲 木戸瀬里菜 齋藤心花
舟山 聖 渡邊 結 勝見健太 齋藤 連 坂上陽哉 佐藤柊也
平山竜大 三島木乃唯 伊藤ちひろ 加藤帆乃夏 小林星渚
今 向日葵 齋藤姫奈 永井愛莉 舟山凧海 舟山留愛 渡部綾弓

読書を通して、子ども達は学びを深めます

読書は心を豊かにしてくれるだけでなく、学力を高めるうえで大きな意義があります。知識が豊富になる、表現力が身につく、創造力が豊かになる。知的好奇心が高まり、学びへの意欲の高まりにつながります。

親が読書する姿を見せる、本のたくさんある環境を経験させる……。子ども達の読書への意欲を刺激していきましょう。



宝島の海賊たちが盗んだ財宝よりも、本には多くの宝が眠っている。そして何よりも、宝を毎日味わうことができる。

～ウォルト・ディズニー～